「救命救急センターの外傷患者における抑うつ及び不安症状に関する予測因子の検討」に関するお知らせ

このたび、高度救命救急センター救命 ICU に入院となった方の電子カルテ・GAIA（電子記録媒体）を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、*【埼玉医科大学総合医療センター　研究倫理委員会】*の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

１．研究の対象となる方

2023 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日の期間に埼玉医科大学総合医療センターに搬送され、高度救命救急センター救命 ICU 病棟に入院となった「精神疾患・意識障害を有する患者さん」「挿管・気管切開により意思疎通ができない患者さん」「情報公開文書を通じて本研究への参加の拒否を表明した患者さん」を除外した外傷患者さんを対象としております。

２．研究の目的

高度救命救急センター救命 ICU では重症外傷患者を多く受け入れており、受傷や発症でのストレスのみならず、ICU 入室は患者に大きな精神的ストレスを与えてしまいます。しかし、外傷患者の抑うつや不安などの精神的症状を ICU 入室中に評価した研究は少なく、現場でも十分な観察が行われていません。これらの症状は身体的回復にも影響するため、精神面への支援が重要と考えます。本研究は、救命 ICU 入室中の外傷患者を対象に、抑うつ・不安症状や専門医介入の有無を診療録から後方視的に調査し、今後の看護介入や支援体制の改善に役立てることを目的としております。

３．研究期間

病院長の許可後～2027 年 8 月 31 日

４．利用または提供の開始予定日

2025 年 12 月 4 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

１．試料・情報の内容

研究対象者の背景：年齢、性別、現病歴、既往歴、合併症、身長、体重、薬歴、受傷状況、受傷機転

症状および所見：意識レベル、バイタルサイン、ICDSC、外傷部位、受傷機転、感情失禁・睡眠状況、内服薬・点滴注射薬、抑うつ・不安症状（以下に示す）

【不安・抑うつに関する記述】：①情緒・心理的状態に関する記述「不安を訴える」、「怖い

と言っている」、「涙を流している」、「表情が曇っている」、気持ちが落ち込む」、「死にたいと言う」、「将来への不安を口にする」、「退院後の生活を心配している」、「夜間に不安が強くなる」、「一人になることを怖がる」②睡眠・覚醒状態の変化「寝つきが悪い」「夜間に何度も覚醒」「悪夢を見る」「睡眠中に覚醒して混乱」「昼夜逆転の傾向」③行動変化・拒否的態度「処置やリハビリへの拒否・協力困難」「会話を拒否」「目を合わせない」「無気力」「無反応」「活動量の低下」「点滴・チューブを自己抜去しようとする」「落ち着きがない」④身体症状の訴え（身体化傾向）「痛みの訴えが強い」「息苦しさ・動悸・吐き気の訴え」「過呼吸・頻脈などの自律神経症状」⑤他者との関わり「面会を拒否する」「家族に会いたがらない」「医療スタッフとの接触を避ける」「怒りっぽくなっている」「急に泣き出す」⑥認知の変化「現実感の喪失感を訴える」「時間感覚の乱れ」「意味のない発言を繰り返す」

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である鎌田　脩志が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

２．試料・情報の取得方法

救命 ICU 病棟に入院している方で「精神疾患・意識障害を有する患者さん」「挿管・気管切開により意思疎通ができない患者さん」「情報公開文書を通じて本研究への参加の拒否を表明した患者さん」を除外した外傷患者さんの電子カルテ・GAIA（電子記録媒体）の診療記録を用います。

３．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学総合医療センター　救命 ICU 看護師　鎌田　脩志（研究責任者）
・埼玉医科大学総合医療センター　救命 ICU 看護師長　高橋　誠一
・埼玉医科大学総合医療センター　救命 ICU 看護師　秋元　七星
・埼玉医科大学総合医療センター　救命 ICU 看護師　山口　華林
・埼玉医科大学総合医療センター　救命 ICU 看護師　轟　優汰
・埼玉医科大学総合医療センター　救命 ICU 看護師　奥山　美結

４．試料・情報の管理責任者

・埼玉医科大学総合医療センター　病院長　別宮　好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。
利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。
ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター　救命 ICU 看護師　鎌田　脩志
住所：〒350-8550　埼玉県川越市鴨田 1981 番地
電話：049-228-3597（土日祝日を除く 9：00～17：00）
メールアドレス：kamata.shuji.781@1985.saitama-med.ac.jp

〇研究課題名：*救命救急センターの外傷患者における抑うつ及び不安症状に関する予測因子の検討*
〇研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター　救命 ICU 看護師　鎌田　脩志